

請 願 文 書 表

- 請 願 第 1 号 令和元年11月7日受付
- 件 名 「行田市所有の小針クリーンセンター隣接地と現建設候補地とを、比較検討することを求める」請願
- 要 旨 鴻巣行田北本環境資源組合議会が、ごみ処理の新施設建設について、鴻巣、行田、北本の住民を代表し慎重なる審議をいただいていることに関し深く期待してまいりました。
- 新施設は当初より建設候補地を鴻巣市内として計画され、いよいよ建設予算が示される時期が来ていることが7月の定例議会で発表されました。
- しかし、事業の総額予算の想定さえ示されず、建設予算が提案されることに、私たちは不可解さを感じております。
- これまでに開かれたこの事業の説明会において、現建設予定地は「低湿地・後背湿地といわれ浸水することが多く、ここに建設する場合は多額の造成費用を必要とすることは明らかであるが、それ以前に重量を要する炉を置くことに不向きな場所ではないか」と参加した住民から指摘され続けています。私たちは、これらのことを払拭する解答を把握できておりません。
- また、副管理者である行田市長から、行田市小針にあるクリーンセンターに隣接し、過去に建設を予定して整備された土地を利用した場合と、現予定地の費用の総額を比較検討すべきとの提案が出され、行田市において説明会も開かれました。
- ごみ処理新施設に係る私たち三市の市民は、新施設がどこにあるとも、市の財政負担が少ない施設建設整備と、新設備で処理される費用が安価で、安定して維持されることを強く望んでおります。
- よって、早急に鴻巣行田北本環境資源組合において、現建設予定地と小針クリーンセンター隣接の行田市所有地について、周辺整備を含めた新施設建設工事にかかる総額の比較検討をされることを求めます。
- 請 願 事 項 行田市所有の小針クリーンセンター隣接地と現建設候補地とを、比較検討することを求めます。
- 提 出 者 北本市下石戸下615-8 竹村元宏
外 2, 220名
- 紹 介 議 員 阿部慎也
高橋弘行
湯沢美恵